

2007 年度

科目名 ゼミナールⅠ	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 高村 博正
授業テーマ 英語と教育に関する体験・調査・研究。		
授業の概要と目標 必ずしも英語に直接関係がない分野や視点からでも、ゼミ生が自ら発見した新しいものの見方や研究方法を実践してみましよう。昨年度卒業したゼミナールⅡの先輩たちの卒業作品は6名中、英語に直接関係がある論文は3編でした。他の論文はそれ以外の研究領域の卒論であったことからわかるように、自由な発想で、多様な分野で豊かな感性を駆使して、新しくて意義のある研究対象と方法を見つけるゼミです。Moodle システムを有効利用します。		
評価方法 毎回の出席と発表状況を評価します。学生←→教師評価も行います。		
テキスト 適宜、授業中に提示します。	著者	出版社
参考書 分野によってリーディング・リストを作ることがあります。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. 入門講義と自己紹介 2. パソコンの使い方 3. 先輩の論文を輪読（1） 4. 先輩の論文を輪読（2） 5. 討論会（1） 6. 討論会（2） 7. 学会参加（1） 8. 英語での会話実習（1） 9. 英語での会話実習（2） 10. Moodleによる実習（1） 11. Moodleによる実習（2） 12. Moodleによる実習（3） 13. 教養としての英米文学（1） 14. 教養としての英米文学（2） 15. 教養としての英米文学（3） 16. ゲスト・ティーチャー（1） 17. 学会参加（2） 18. 通常訓練（1） 19. ゲスト・ティーチャー（2） 20. 通常訓練（2） 21. 通常訓練（3） 22. 通常訓練（4） 23. 通常訓練（5） 24. ゲストスピーカー（3） 25. プレゼンの実習 26. 通常訓練（6） 27. 通常訓練（7） 28. 通常訓練（8） 29. 児童英語教育 30. 最終講義		
★「ゲスト・ティーチャー」は「実戦アクセス講義」の一環として行っています。		